

旧庁舎跡地・周辺まちづくりに関する説明会

ご意見等に対する区の方考え方について

No	区分	ご意見等の概要	区の方考え方	担当課
1	計画全体	旧庁舎地活用は、池袋を大きく変える夢のある計画だと感じている。	旧庁舎跡地(旧日本庁舎敷地及び公会堂敷地)は、新庁舎への移転に伴い、定期借地方式により民間活用します。	庁舎跡地活用課 関連課
2		豊島区は、新宿・渋谷に比べて相当遅れを取っていた。これが高野区長の強力なリーダーシップ、国際アート・カルチャー都市構想によって、特定都市再生緊急整備地域の指定を受け、ようやく副都心として国から認知された。全体的なまちづくりの中で、後世に誇れる本物志向のものをつくっていただきたい。それがやはり豊島区民として誇れる財産であり、後世の人たちが安全・安心を旨として住んでいられる、そういうまちにしていきたい。区民の声を聞きながら、ぜひそれを参考に高野区長の強いリーダーシップのもとに、経験を生かして存分に手腕を振るってまちづくりを推進していただきたい。	この民間活用は、定期借地権の一括前払い地代191億円の一部を新庁舎整備費用の財源に充当するとともに、1,300席の新ホールと民間施設(オフィス、にぎわい施設等)で、国際アート・カルチャー都市の顔となる文化にぎわい拠点と新たなランドマークを創出することを目的としています。 民間事業者は、旧日本庁舎敷地にオフィス棟を、公会堂敷地に新ホール棟を整備します。新ホール棟に整備される新ホールは、完成後、区が買い取ります。 また、区は同時期に区民センターを改築し、区民の皆さんの利用しやすい約500人・約160人収容のホールと、女性や子ども連れの利用者にやさしい大規模なトイレや子育て支援スペース等を整備します。 あわせて、周辺の公園・道路を一体的に整備するものです。	
3		池袋がこんなにたくさん人の集まる魅力的な場所になることをすごく期待している。商売をやっているものにとっても、非常に大きな話題をつくることは、非常に有利に働き、チャンスが生まれる。 このチャンスを生かして皆が頑張っていくことによって、経済が活性化するというふうになる。様々な意見もあるが、この計画が将来に向けての経済の活性化になることは一番大きいのではないかと思います。	東京の中の豊島区が、ひとときわ活力と魅力にあふれ、将来の世代にまで誇りに感じてもらえるまちづくりにつながる、100年の計として、後世に残るものをしっかりと作り、安全・安心な、そして区民の皆さんが誇れるまちを実現していきたいと考えています。 また、今回のプロジェクトは、池袋が活性化していく大きなきっかけづくりになると考えております。このエリアだけでなく、周辺、あるいは西口の開発も進め、まちを大きく変えていきます。	
4		素晴らしいプロジェクトだ。大変な一つのまちづくりの革命だ。計画には大賛成なので、ぜひ遂行していただきたい。	頂いたご意見等を参考に、2020年東京オリンピック・パラリンピック前のオープンをめざし、検討を進めていきます。	
5		ただただ感銘した。これまでにどれほどの英知を絞り、ここに至ったことに感極まった。後世に借財を残さぬよう、そして粋で優しく日本一の国際的な街になることを心から祈る。		
6		すばらしい構想だと思った。この各施設がフルに使われ、アートカルチャー都市、安全・安心、女性にやさしい施設、生涯住み続けたい街、誇れる街になることを願う。中途半端でない施設にしてもらいたい。		

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
7	計画全体	新しい都市建設を目指しての大構想を示された。区長が一貫して言われている文化都市の建設は、消滅可能性都市との風評を見事にくつがえし、未曾有の国際的文化都市への大構想を具現化するものだ。 区民、都民にも親しまれる街づくりを願う。老若男女が快適に利用できる歓楽の街、センスのある街をつくってほしい。今から大変期待をもって、楽しみにしている。	P1を参照してください。	庁舎跡地活用課 関連課
8		これからも映画や演劇、アニメ、マンガ、コスプレ等、豊島区ならではの、特色ある街づくりを行ってほしい。ハードだけでなく、豊島区独自のイベントや店舗を誘引し、老若男女にとって魅力ある街づくりをお願いする。そういう意味では、池袋周辺だけでなく、いろいろな魅力ある地域をさらに生かすことを行ってほしい。		
9		千載一遇のチャンスだ。日本、世界を引っ張るために計画を実現してほしいと考えている。		
10		副都心のシンボルとなる施設を期待している。		
11		新庁舎にあわせて、旧庁舎跡地がどのように発展していくか楽しみにしていた。		
12		丁寧な説明だった。新しい土地活用に大きく期待している。劇場文化、コスプレ等の若者文化等、色々考えていて興味深い。池袋がますます発展する期待が持てる。 建替えには時間がかかるが、是非新しく街が生まれ変わるように、力強く推進していただきたい。		
13		活性化をどんどん実行してほしい。		
14		豊島区の未来に希望が持てた。新しい建物を作るだけでなく、住民サービスもセンス良く考慮しているのは素晴らしい。安全安心で素敵なまち、人生の色々なシーンに寄り添うやさしいまちとなることを期待している。		
15		アートカルチャーのシンボルとしてのまちづくりにとても期待している。		
16		池袋を発展させることは賛成。		
17	池袋の活性化のためには素晴らしい計画。確実に進めてほしい。期待している。			

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
18	計画全体	一日も早くオープンしてくれることが多くの区民の願いであると認識している。	P1を参照してください。	庁舎跡地活用課 関連課
19		まちづくりの基本は、そこに住む人が健康で住み続けられることだと思う。健康で住み続けるために必要な施設をつくることだと思う。借地権50年でも長いのに、75年とは、ここにいる誰も確認できない。少しおかしい。		
20		とても分かりやすく「文化にぎわい拠点」のすばらしさがイメージできた。プレゼンもコンパクトだったし、これまで出てきた質問に高野区長自らが丁寧に説明された点も(その説明も大変分かりやすかった)よかった。		
21		分かりやすい絵図で、見ていると楽しくなる。新しい3つの建物はすばらしい。		
22		楽しみだ。		
23		町会の人間は今回の計画をみんな楽しみにしている。池袋を根本的に変えられるのは今しかない。徹底的に女性や人にやさしいまちづくりを目指してほしい。いろいろな意見があると思うが、せつかくここまで来た計画なのだから停滞させないでほしい。 反対意見があるのにびっくりしたが、ほとんどの人はこれを待ちわびている。ユニバーサルデザインにも配慮した徹底的に人にやさしいまちづくりをしてほしい。		
24		大変期待している。単なる商業開発ではなく、文化エリアの創出につながり、まちの質を大きく変える原動力になる。人々の参加型のエリア開発、そのコンテンツがサブカルチャーを中心にした文化である点がとても素晴らしい。 加えて歩道の拡張や、トイレの確保等、人に女性に配慮された発想が随所に見られる。これら一大プロジェクトを定期借地方式にしたことにも賛同する。時代に応じた最適な方法と考える。		
25		豊島区には公園、ホール、音楽室が少ないと思っていた。建替えを楽しみにしている。		

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
26	計画全体	消滅可能性都市を脱するには、たくさんの方が集まる魅力が必要。計画には大賛成なので早く進めてもらいたい。このチャンスを活かして、豊島区の経済を活性化させ、税収も増えることを期待したい。 人が増える受け皿の充実も必要なので、車を減らした歩行者中心の道路、トイレの拡充も実現していただきたい。	P1を参照してください。	庁舎跡地活用課 関連課
27		作るなら中途半端でなくしっかりとい い物を作ってほしい。このまちづくり には期待している。		
28		昔から池袋は渋谷・新宿に比べるとダ サいと言われていた。イメージ向上につ ながるおしゃれなまちづくりには賛成 だ。		
29		非常に丁寧な説明会だった。内容につ いてよく理解できた。莫大な経費がか かるとはいえ、未来に向けての投資。 必ず豊島区の発展に寄与すると期待し ている。 第一級の舞台が身近な池袋で鑑賞で きる日が今から楽しみだ。とはいえ、大 切な区税を投入しての開発なので、今 後も慎重に区民目線を忘れずに、この ビッグプロジェクトを成功させてほしい。		
30		東池袋は事務所の空き室が多い。し かし、こういう計画を進めて、人、企業 が集まるのは豊島区の発展につながる と思う。		
31		資金、70年後の未来像の検証がな い。		
32		豊島区は今様々な角度から注目の 的。新庁舎もとても素晴らしい。豊島区 全体がもっと魅力的になるために、区 民と行政が一体となって、高野区長を 信頼して、さらに安全安心、文化芸術、 にぎわい溢れるまちにしていきたい。		
33		素晴らしい計画だ。確実に進めてほし い。期待している。		
34		区長の指導のもとで速やかに実行・ 実現してほしい。		
35	13席の車椅子席、区民センターのパ パママすぽっとなどの機能は、民間の 劇場でも十分にできていない。これは PRできる部分だ。これまで縁遠かった 方にも、文化芸術に触れる機会を提供 できるのではないかな。			

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
36	計画全体	最近、様々なホールが閉じている影響で、ホールの予約がとれなくなっている。早くホールがほしい。特に区民センターのホールは速やかに整備してほしい。	P1を参照してください。	庁舎跡地活用課 関連課
37		オフィスタワーに、国連機関や大使館を誘致したらどうか。		
38		なかなか面白いプラン。オフィスのテナント集めは大変だと思う。頑張してほしい。		
39		板橋区民だが、区民ひろばと区民体育館を利用している。豊島区は楽しい。		
40		旧庁舎群(トイレだけでなくビル自体も)の命名権を売り出す発想はないのか。	今後の参考とさせていただきます。参考として、No.118、No.137、No.146を参照してください。	庁舎跡地活用課
41		官民一体でこれだけ大きなプロジェクトを進めることは素晴らしいし、革新的だ。 しかし、ランドマークを作ったとしても、区の人口が増えていくか。より流入人口に頼る結果にならないか。	ランドマーク作りが人口増に直結するとは言えませんが、周辺の活性化、働く場の増加により一定程度の寄与はすると思います。 また、区は「女性にやさしいまちづくり」「高齢化への対応」など、選ばれるまちづくりを進め、定住人口増に取り組んでいます。	企画課
42		多言語対応による観光の発展、区民が安心して文化芸術に触れられる機会、その双方の発展に期待している。	「国際アート・カルチャー都市」として国外の皆様にも安心して文化芸術に触れられる機会の創出に向け、各種の検討を行ってまいります。	文化デザイン課
43	駅周辺の大型開発だけを熱心にやっている。それ以外の地域はさびれ活気が失われている。	平成27年3月に豊島区都市づくりビジョンを策定し、地域特性を生かしたまちづくりの方針をお示しました。今後も駅周辺だけではなく、区内全域でにぎわいと活気を創出するまちづくりを進めてまいります。	都市計画課	
44	周辺まちづくりでは、もっと具体的な話が欲しかった。	庁舎跡地、新区民センター、周辺の公園・道路が一体となったまちづくりを進め、新たな文化にぎわい拠点としての魅力を高めていきます。 今後、周辺まちづくりの進展にあわせて、具体的な内容をご説明できるよう取り組んでまいります。	都市計画課	

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
45	計画全体	押しつけのまちづくりで新宿、渋谷を目指さず、池袋らしいまちづくりをする方が区民にやさしいのではないかと。借金をして区民が負担するのが目に見えている。押しつけでなく、下の意見を聞いてもらいたい。	旧庁舎跡地事業の大きな特徴は、新ホール、新区民センターを含め、民間が整備するライブ劇場やシネマコンプレックスなど、1つのエリアのなかに、8つもの劇場が集積するというものです。このような空間の創出は、他の地域に例を見ない、新しいものだと考えています。 この考え方は、豊島区が掲げる、まち全体が舞台の、誰もが主役になれる劇場都市という、国際アート・カルチャー都市構想の実現にあたって、有力な拠点としての役割を担うものと期待しております。	庁舎跡地活用課 文化デザイン課 生活産業課
46		オリンピックというが、オリンピックのためにやるのではなく、区民のためにプラスになると言ってもらいたい。	こうした施設の整備により、区民の皆さんが優れた文化、芸術や、最先端のアートカルチャーに触れる機会が、飛躍的に増大するものと考えています。 また、新区民センターには、区民の皆さんの利用しやすいホールを整備していきます。さらに、新ホールをご利用いただくため、興行目的での使用とは別に、区民の皆さんのための利用枠や、料金体系を設定する予定です。 こうした方策により、区民の文化・芸術活動の場の充実も図っていきます。	
47		国際都市もいいが、区民目線を忘れないでほしい。	区の魅力を国内外に向け、発信することがひいては区民の方の生活や文化水準の向上に資するものであると考えます。	文化デザイン課
48		今の池袋にはホテルが少ないと感じている。オリンピックで人が集まってくると思うが、どう考えているか。	オリンピックに向けて、ホテル需要の増加が見込まれますが、2020年までの開業を前提にしたホテル誘致は難しいと考えます。 現在、検討を進めている「池袋駅周辺地域まちづくりガイドライン(仮称)」では、「グレードの高い宿泊機能の導入」を目標に掲げ、民間都市再生事業の進捗に併せて機能誘導を図っていきます。	都市計画課
49		オフィスだけでなく、ホテルもあった方がよい。出演者・スタッフ・観客も宿と会場が一緒だと快適だ。アクセスの良さが強みなので、ホテル誘致を前向きに検討してもらいたい。		
50	オリンピックに向けて建設費が高騰している時期に、これだけの大規模な開発をするのはいかがなものか。西部複合施設は凍結になった。	建築費が高騰、もしくは高止まりしている時期ではありますが、このプロジェクトは、新庁舎整備の財源を確保する目的や都市再生緊急整備地域に指定され、オリンピック関連プログラムの開催などが非常に期待されている中で決断をしたものです。 なお、今回の開発では、新ホール等と新区民センター以外の部分は、民間事業者の開発で、民間事業者の収支の中で事業を行うため、その部分について区の財政に負担がかかることはありません。 一方、新ホールと新区民センターの整備については、区に財政負担がかかるのは間違いありません。ただ、その負担を受け止めるための体力を、これまで様々な行財政改革を進めながら蓄積してまいりました。そのような形のなかで、今回の開発にあたっては、区民サービスを落とすことなく事業を進めていくことが可能だと考えています。	文化デザイン課 生活産業課 都市計画課 財政課	

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
51	計画全体	緊急整備地域全体での税収はいくらか。池袋駅周辺まちづくりを進めることでの税収の増加率はどの程度か。その分で、新ホール、新区民センター整備の財源になり得るか。	緊急整備地域指定を受けることにより、区が、国際競争力を高めるための都市再生(まちづくり)を進める際に、国や東京都からの様々な支援を受けることが可能となります。 また、民間の都市再生事業に対して、公共貢献度合いに応じたインセンティブを与えることで、効率的な都市の機能更新が可能になります。 民間の都市再生事業が活発になり、都市機能や資産価値が向上することにより、まち全体の魅力や地位が高まり、結果として、固定資産税、法人住民税などの増加が見込まれますが、その規模については推し測ることができません。 また、固定資産税、法人住民税などは、特別区の場合、東京都の収入になりますので、区直接の財源にはなり得ません。	副都心再生担当課 財政課
52		新ホールやシネコンを区民が普段の生活の中でどれだけ利用するのか疑問。区の土地を利用して建てる建物だから区民が一番利用しやすいものでなければならぬのに、今回の施設はそうでないと思う。	新ホールでは、これまで豊島区でできなかった公演を開催するなど、親しみのある池袋で観れる機会を創り文化を中心としたまちづくりを進めるものです。 お住まいの近傍にこうした施設が整備されることによって鑑賞機会は確実に増加すると考えます。その回数が1年に1回、数年に1回程度だとしても区民の皆さんの生活に文化というおいを届けることができると考えます。	庁舎跡地活用課 文化デザイン課 生活産業課
53		生保者等が増えている中で、高齢者や若い人のことを考えた施設提案だというが、実態とは遠のいている計画ではないだろうか。豊島区民の生活がよくなる無駄のない計画をお願いする。	また、同時に区が整備する新区民センターでは、低廉な金額を設定し、区民の皆さんが利用しやすい施設とする予定です。	庁舎跡地活用課
54	にぎわい	8つの劇場は経営的にみてどうか。	「8つの劇場」については、1,300席の新ホールから、階段状のイベントスペースまで、その規模や性質は様々です。 これらの8つの劇場のうち、区が所有・運営するのは3つです(新ホールと新区民センターの大小二つのホール)。それ以外の劇場は、民間が運営するもので、その収支について区に影響はありません。	庁舎跡地活用課
55		8つの劇場の稼働見込みは。	区が所有する3つの劇場の運営方法等については、現在検討を進めているところですが、指定管理者制度を活用し、サービスの提供や経費の削減等について民間のノウハウを最大限に活かした運営を行う予定です。 一方、民間が運営する5つの劇場は、「フジサンケイグループ」が主体となり、事業期間全体にわたり安定的に運営を行っていただく予定です。	

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
56	にぎわい	8つの劇場のにぎわいの数字的根拠は。競合する他施設の将来は。	事業者の提案では、経済学の専門家である関西大学の宮本勝浩教授の分析によると、オフィス棟と新ホール棟の劇場を含めたにぎわい施設の集客は年間約300万人、上層部のオフィスを加えると年間約650万人にもなり、その経済波及効果は年間約270億円と算出されています。 副都心線の開通による池袋への経済波及効果は約350億円と言われていることから、副都心線開通に迫る経済波及効果と、圧倒的なにぎわいが、この開発によって生み出されると計算しています。 競合する他施設の将来については、No.57を参照してください。	庁舎跡地活用課
57		近くに大規模なシネコンができる。競合しないか。なぜシネコンを採用したのか。	シネマコンプレックスについては、新宿・渋谷の映画市場の規模に比べると、池袋の規模は小さいと言われており、映画市場に対する潜在的な需要がまだまだ十分にあると分析されています。	庁舎跡地活用課 都市計画課
58		民間のシネコンと跡地開発のシネコン・劇場をうまく連動してほしい。シネマストリート等、ハリウッドの様なモニュメントの導入もよい。	池袋は映画のまちと言われていたこともありますが、新宿など他のエリアに流れていた来街者を池袋に呼び寄せて、「映画のまち」としての魅力を高めていきたいと考えています。	庁舎跡地活用課
59		劇場や会議室を多数作るのは結構だが、長く集客できるポイントはあるか。	民間の劇場については、「フジサンケイグループ」が主体となって、事業期間全体にわたり、独自のコンテンツを安定的に供給していただく予定です。	庁舎跡地活用課 都市計画課
60		にぎわい創出には、劇場だけではなく物販も必要。近隣の商店とも連携して、常時人が集まってくるような形を検討された方がよいのではないか。	区が所有する3つの劇場(新ホール、新区民センターの大小二つのホール)の運営方法等については、現在検討を進めているところですが、指定管理者制度を活用し、民間のノウハウを最大限に活かした運営を行う予定です。 また、周辺には、飲食・物販店舗等が多くあることから、8つの劇場やオフィス等の利用者により生み出されたにぎわいが、周辺エリアにまで大きく波及することが予想されます。	
61		オフィスワーカー、ホール来館者向けの飲食・衣類・雑貨店舗の誘致を進めてほしい。	このエリアのハードとソフトを一体として魅力ある展開を長期間にわたって続けていくためには、民間事業者、そして、周辺地域の皆様との連携なくしては成り立ちません。施設完成後のソフト展開を視野に入れながら、官と民、そして周辺地域の皆様との十分な連携を図っていきたいと考えています。	庁舎跡地活用課
62		シンボルタワー、新区民センターでお金を払って楽しめるのは良いと思うが、例えば、隅田川の花火や、浅草のにぎわいのような、お金をかけずに楽しめて、人を集められるようなイベントは何か考えているか(プロジェクションマッピング、花火など)。		
63		この地域に集客をしたとして受け入れるだけのカフェ、レストランといったスペースが少ない気がする。これについて取り組む計画はあるか。		
64		小さい子どもが喜ぶようなキッズニアやアンパンマンミュージアムを誘致したらどうか。	いただいたご意見を今後の参考とさせていただきます。	庁舎跡地活用課

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
65	建物計画	駐車場は何台か。	提案段階でオフィス棟で120台、新ホール棟で49台で合計169台を設置する計画です。	庁舎跡地建築担当
66		駐輪場には十分なスペースを取ってほしい。	スペースはまだ決定していませんが、豊島区立自転車等駐車場条例で定まっている附置義務以上の台数は確保すべく設計を行っているところです。	庁舎跡地建築担当
67		自転車駐輪場を多くしてほしい。		
68		ビルの高さも146mと高いがどうか。環境破壊はどうか。	<p>オフィス棟は池袋副都心の業務商業地域としての新たなシンボルタワーとなるようにしたいと考えています。</p> <p>オフィス棟が建設される旧本庁舎は、敷地のぎりぎりまで建てているため建物の周囲に余裕がなく敷地内の周辺を歩くことができませんでした。</p> <p>オフィス棟は高層とすることで、建物の周囲にみどりが多い空気を設けているとともに、安全かつ快適に楽しみながら回遊できるよう歩道状の空気を計画しています。</p>	庁舎跡地建築担当
69		146mの高さの環境対策は(温暖化・風流・日照・地震他)。	<p>耐震性能は大臣の認定を取得するとともに、風環境についても風洞実験を行うなどして高いレベルを目指しています。なお、本地域は商業地域で高い容積率が指定されており、日影制限の適用はありません。</p> <p>また、環境性能は、BEMS(ベムズ:ビルディングエネルギーマネジメントシステム)導入、雨水の再利用、環境性能の基準であるキャスビーも高いレベルを目指し設計に取り組んでいます。</p>	
70		旧庁舎群のグリーン、自然はどのように把握しているのか。	<p>旧庁舎及び公会堂の敷地内には、クスノキ、イチヨウ、ソメイヨシノ、モチノキなどのほか、トウカエデなどが植樹されています。</p> <p>新築される建物の周囲は、今以上に広い空地ができることから、そのスペースに十分な植栽を施してまいります。</p>	庁舎跡地建築担当 生活産業課 公園緑地課
71		新庁舎と旧庁舎をダンベルと位置付ける中で、旧庁舎の建替えまちづくりでは、緑をどのように把握されているか。		庁舎跡地建築担当
72		建物の統一感も大切だが、どこかで見えたような建物ばかりも面白くない。池袋らしいカオスの漂う建築物を期待したい。	この施設は、一体的な外観を持ち、地上10メートルのラインで統一したガラス張りの低層部に設置するシネマプラザとパークプラザが、施設前面の公開空地、そして区道、中池袋公園と一体的な活用をすることで、他に類を見ない施設となるよう計画を進めていきます。	庁舎跡地建築担当
73	工事期間中のトラックの往来には注意し、工事の困りも楽しい雰囲気にする等の工夫があればよい。	工事期間中のトラックの往来には十分注意するとともに、仮囲いなどをはじめとした工事中の雰囲気づくりについても検討してまいります。	庁舎跡地建築担当	

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
74	建物計画	今後工事が始まると、工事車両が増え、大原専門学校の前の通りは歩道がないため危険。跡地開発の中に周辺道路の整備も願います。地域の活性化へ向けて賛成する。	<p>工事中の安全確保は最大限に配慮して行います。また、工事車両の搬出入経路や数、頻繁になる時期などについても近隣の皆様には、事前にご説明をしながら進めてまいります。</p> <p>跡地開発整備後、来街者は現在年間160万人から650万人になることが予想されています。</p> <p>こうしたことから、旧本庁舎から区民センター前までの道路は幅員10mから12mにするなど、歩行者が安全で安心して街を回遊できるよう開発地の周辺道路についても整備してまいります。</p>	庁舎跡地建築担当 道路整備課 施設整備課
75		詳しい説明だった。解体工事については、できるだけ早く詳細な説明(作業時間・騒音・振動等)をお願いしたい。	具体的なスケジュールや内容が決まり次第、適宜お知らせしてまいります。	庁舎跡地活用課
76		最初の話では建物の一部分をホールとして買い取ると理解していたが、ほとんどホールだけの建物になっているのはなぜか。	<p>オフィス棟と新ホール棟をひとつの敷地として容積率を活用しています。</p> <p>新ホール棟の建物規模を小さくした分の容積率はオフィス棟で活用されています。</p>	庁舎跡地建築担当
77		少しでも気持ちの安らぐような庭園のようなところをつくってほしい。	敷地内の建物の周囲には、歩道状空地や広場状の空地に樹木等を配置し、少しでも安らぐ空間となるよう事業者と協議をしております。	庁舎跡地建築担当
78		区役所の跡地にこのような大規模施設ができるのは驚きだ。老朽化が進んでいる物を新しくするのは良いと思うが、あまりに大きすぎると管理・維持するのが大変だ。	完成後の維持・管理については、環境面への配慮や省エネ機器の導入及びメンテナンスの容易性など、積極的に設計に取り入れるよう検討してまいります。	庁舎跡地建築担当
79		災害時に情報を知らせる工夫はあるか。	当該施設は、帰宅困難者対策として活用することから、デジタルサイネージなどを用いるなど、災害時の情報提供の方法については鋭意工夫してまいります。	庁舎跡地建築担当
80		外壁にオーロラビジョンや、芸術作品を設置する発想はないのか。シネマのポスター(プロジェクションマッピング等)も必要ではないか。	デジタルサイネージ、芸術作品の設置やプロジェクションマッピング等は、文化にぎわい拠点として効果的であると考えています。今後、積極的に検討してまいります。	庁舎跡地建築担当
81		新庁舎と旧庁舎地の新建物の災害備品等に関する職員の動きはどうか。	<p>災害時、新庁舎1階としまセンタースクエアを一時滞在施設として帰宅困難者を受け入れ、各種情報提供を行うとともに、備蓄物資の提供等を行う予定です。</p> <p>なお、旧庁舎地に整備する民間建物等についても、一時滞在施設、防災備蓄倉庫の提供等を含む、帰宅困難者対策の連携協力に関する協定締結に向けて事業者と協議する予定です。</p>	防災危機管理課

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
82	建物計画	もう1階増設すれば、発災時の帰宅困難者等の収容スペースになるのではないか。	災害時の帰宅困難者対策の収容スペースは、区民センター及び新ホールのほかに、民間施設のシネマコンプレックスなどを想定しています。防災備蓄倉庫、非常用発電機など万全の備えをしておりますので、さらに、1階増設することは必要ないものと考えています。	庁舎跡地建築担当
83		施設は首都直下地震に耐えられる耐震施設か。	オフィス棟は超高層建築物として高い耐震性能を有するよう設計しています。 新ホール棟は「官庁施設の基本的性能基準及び同解説」に基づき設計しており、両棟ともに、首都直下地震にも十分に耐えられる耐震性能を有しています。	庁舎跡地建築担当
84		震災が発生すれば、中池袋公園に人が流れ込み、いっぱいになる。防災の動線はどう考えているのか。	新しい3つの建物(オフィス棟、新ホール棟、新区民センター)は、災害時にその中にとどまっても被害がないような耐震性能を確保する予定です。 また、一時的に施設の中に滞在することになる場合に備え、区の所有部分はもちろん、シネマコンプレックスなどの民間部分においても帰宅困難者の受け入れを可能とする予定です。 さらに、施設内には防災備蓄倉庫を整備し、このエリアの防災機能の向上に大きく貢献する機能を確保してまいります。 また、施設整備と並行して、帰宅困難者対策やBCP(業務継続計画)などのマニュアルを整備し、官民一体となって、日常的に訓練を重ねることで、より実効性の高い対応ができるようにしていきたいと考えています。	庁舎跡地建築担当
85	新ホール	新ホールは、民間にできないような劇場をつくってもらいたい。民間は採算ベースが合わなければそれなりの建物は作れないが、行政は裏づけがあれば作れる。採算だけで考えないで、よいものを作って、100年200年、将来の区民が誇れるような劇場を作って、豊島区中にアピールしていただきたい。	新ホールは、「国際アート・カルチャー都市」のシンボルとして、また、質の高い優れた舞台芸術や音楽などを発信する「文化芸術活動創造の拠点」として整備します。併せて、成人式や学校行事等にも対応した身近で愛着が感じられる区民が誇れる施設を目指しています。 首都圏ではコンサートや演劇などの公演施設が老朽化による閉館や改修のラッシュの時期を迎えていると、報道されています。 新たに整備するこのホールは、文化創造都市にふさわしい池袋副都心の新たな顔として、広く内外に発信してまいります。	文化デザイン課
86		東京全域を見ても、ホールが取り壊しになっているので、池袋にホールができることは大変うれしい。新しい建物とともに人が集まり、池袋全体が明るくなる。安心のまちを目指し、さらなる期待を寄せている。		
87		公会堂で公演を行っていく中で、たくさん子どもたちが舞台のことを経験し、巣立っていった。 今、東京の中で、劇場が減り、公演場所が無くなっている。東京の中に池袋あってこそその文化芸術のまちと言われるように、この事業を進めていってほしい。期待している。		
88		新しい劇場、とても期待している。		

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
89	新ホール	現在の公会堂や区民センターホールは、学校、PTAが連合音楽会等で使っているが、新たなホールは、子どもたちにとってもプラスとなる。文化創造は、子どもたちにとっても、学校教育にとっても、大きな効果がある。	新ホールではこれまで数回に分けて行っていた行事を一度に行うことができます。学校教育においても積極的に活用を図ってまいります。	文化デザイン課
90		新ホール1300席の根拠は何か。興行的には中途半端だ。両敷地の建物を2階以上の部分でつないで、もっと大きなホールにできないのか。	興行的に成り立つという意味では席数は、多ければ多いほどいいというのはご指摘のとおりです。しかし、現在の限りある敷地の中で、客席からの視界の確保、安全面での配慮など良好な環境を整備することや他の施設や設備の兼ね合いなど、様々な要因がある中で検討を行い、最大限確保できたのがこの1,300席です。 成人式や小中学校の連合行事のような、これまで区の施設で実施することができず他の施設を借りて実施していたイベントを行うために最低必要な規模が1,300席です。 また、事業者の提案後にも多くの興行主からのご意見を伺ってきました。1,300席は適切な大きさであり、区が考えている演目の実施についても問題ないというご意見もいただいています。 現在の条件の中で最適な規模が1,300席と考えています。	文化デザイン課
91		新ホールは800席が妥当。都内には多数のホールがあり過ぎる。8つもの劇場は必要ない。	近隣施設との住み分けも考慮し、施設規模、演目等についての検討を行ってまいりました。 No90でお答えしたように1,300席がもっとも妥当な規模と考えています。にぎわいの拠点とすべく事業者が提案したもので相互に連携しながら魅力的なコンテンツが提供できると考えています。	庁舎跡地活用課 文化デザイン課
92		豊島公会堂の名称は残してほしい。	新ホールの名称については今後、区民の方のご意見も踏まえながら文化の中心にふさわしい名称の検討を行う予定です。	文化デザイン課
93		豊島公会堂の名前が据え置かれるとよい。		
94		新ホールと新区民センターの500席ホールの関係を説明してほしい。	新ホールは文化創造都市のシンボルとなるよう、興行型の使用を想定していて、使用料も高くなると思いますが、成人式、小中学校の連合行事など区の行事にも使用できるようにして、子どもたちにも夢を与えていきたいと思っています。 一方で、新区民センターの500席ホールは、使用料を抑え、区民の方にも使いやすい施設にしていきたいと思っています。	文化デザイン課 生活産業課
95	数百規模の劇場の規模で公演をすることが多いが、その規模で客席を埋めることができたら、次のステップは1200～1300規模のホールになる。池袋で次のステップを踏んで育てていける。その役割がこのホールにある。	近隣施設との住み分けも考慮し、施設規模、演目等についての検討を行ってまいりました。引き続き、利用者に対しては使い勝手の良い施設となるよう検討を進めます。	文化デザイン課	

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
96	新ホール	ホールは独立採算ができるくらいを目指し、補助金や委託のあり方を含めて検討してほしい。宝塚や歌舞伎だけでは人を呼べない。オペラなど様々なジャンルに対応できるようにした方がよい。	多様な演目の上演に対応できる施設になるよう検討を進めているところです。	文化デザイン課
97		新しいホールは私達の夢である。今の公会堂は音響が悪く、楽屋も狭い。予算は大事なことだが、ぜひ夢をかなえてほしい。成人式を区の施設でできないというのはちょっと情けない。 新ホールは、表から何をやっているかがわかるようにしてほしい。	新ホールは様々な観点から検討し、音響の性能や楽屋の規模などの設計の水準を定めたいと考えています。 利用者には使い勝手の良い施設となるよう引き続き検討を進めます。サイン計画についてもわかりやすいものとなるよう配慮いたします。また、ガラス張りの形状を最大限に発揮し、外部との一体感を持てるよう工夫してまいります。	文化デザイン課
98		女性にやさしい豊島区という願ってもないコンセプト。とりわけ、宝塚歌劇を新ホールに誘致されていると知り、期待が大きく膨らんでいる。宝塚を広く区民に知ってもらうために、としまケーブルテレビで、タカラヅカスカイステージ(CS)が契約できるよう早急に対応していただきたい。	宝塚歌劇をはじめとした新ホールで行う演目については、広く区民に知っていただくための効果的な方法やピーアールのありかたなどについて今後検討を重ねてまいります。 なお、としまケーブルテレビに問い合わせたところ、現在、ご要望の番組の取扱いはないとのことでした。ご要望があった旨をお伝えいたします。	文化デザイン課
99		劇場を中心とした施設スキーム、完成後のオペレーションが成否をにぎる。東京芸術劇場も野田秀樹が芸術監督になってから、ずいぶんイメージアップした。運営の方法を十分検討してもらいたい。	施設目的、理念を効果的・効率的に実現するためにできる限り、柔軟かつ大胆な運営が可能となるよう検討してまいります。	文化デザイン課
100		ホールの運営には、優秀な芸術監督を選んでもらいたい。		
101		自分たちのホールは自分たちでつくり、温かみのあるホールにしたい。	施設の仕様については固まりつつありますが、運営等については、いただいたご意見を参考とさせていただきます。	文化デザイン課
102		一流のアーティストを呼んで稼働率のよいホールにするには、民間の力を活用したほうがよい。	質の高い舞台芸術を提供できる施設になるように検討を行うことが民間の力を呼び込む一つの方策であると考えます。	文化デザイン課
103		新ホールの独立採算はできない。できる範囲の検討が必要。	収支については現状の分析では施設の性質などから均衡になるのは難しいと考えます。経費の節減については十分精査を行なってまいります。	文化デザイン課
104		新ホールの管理はだれが行うのか。	公の施設であり、指定管理者制度により運営管理を行う予定です。詳細については今後の検討となります。	文化デザイン課

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
105	新ホール	ホールの年間の公演予定数は、何年でペイできるか。	具体的な公演数については未定ですが、興行中心のホール運営を考えているため、1公演あたりの期間は2週間以上のロングラン公演を可能にしたいと考えます。また、収支については現状の分析では施設の性質などから均衡になるのは難しいと考えます。	文化デザイン課
106		プロのオーケストラのホームグラウンドになるような新ホールを期待している。ホールはオペレーションが重要。楽しみにしている。	多様な演目に対応するため、客席の残響時間は1.1～1.3秒(満席時)程度を想定しています。オペレーションが重要な点は認識しておりますので、様々な観点から検討してまいります。	文化デザイン課
107		新ホールについて、今まで公会堂を利用していた会などへの配慮を。区民が使い、あるいは鑑賞することがホールの目的。よく調査して方針を出してほしい。	旧庁舎跡地周辺には、新ホールに1,300席、新区民センターに500席と160席のホールが整備される予定です。 平成26年度に公会堂を利用された実績によりますと、区民の方の利用は、全体の7%程度でした。また、利用申請時の入場予定数が500人を超えていたのは、全体の3%程度でした。 このことから、区民の皆さまが利用される際には、お集まりになる人数、用途にふさわしい会場を柔軟に選択していただけるようになるものと考えています。	文化デザイン課
108		新ホールは様々なイベントができるよう期待している。歌舞伎などは歌舞伎座へ行けばよいのではないか。新ホールの利用料などは区民が利用する場合は優遇されるのか。 運営については、誇りを持って創造性豊かな仕事のできる職員の方々が配置されることを望む。	区民の皆様が質の高い文化に触れる機会を創出することが必要であると考えています。お住まいの近傍で鑑賞する機会を増やすことが重要です。 運営等のあり方については皆様のご意見を踏まえながら検討してまいります。	文化デザイン課
109		ホールに区のお金を使うなら、民間にやってもらった方がいい。	質の高い舞台芸術を提供できる施設になるように検討を行うことが民間の力を呼び込む一つの方策であると考えます。	文化デザイン課
110		ホワイエとは何か。	ホワイエとは、ホールにおいては、入口から観客席までの広い通路・空間のことをいいます。主に待合いや休憩等に使われます。	文化デザイン課
111		新ホール、500席ホールは、花道、せり、所作台などの設備があるかどうか使いやすかの分かれ目。	新ホールについては、仮設の脇花道(上手・下手)、舞台中央に大迫を設置する予定です。また、各種所作台を用意する予定です。 新区民センターに設置する500席のホールは、平土間仕様で、主に講演会や説明会、発表会、レセプションなどの利用を想定していることから、花道やせり、所作台を設ける予定はありません。	文化デザイン課 庁舎跡地建築担当 生活産業課

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
112	新ホール	新ホールは、洋楽用に天井が高くなっているようだが、響きは洋楽としては適さない。そのバランスはどう考えているか。	新ホールの設計の水準を定めた「(仮称)豊島区新ホール整備事業要求水準書」において、客席は3層を基本にして、室内性能をNC-25以下、残響時間1.1秒～1.3秒(満席時)程度の想定で公募しています。 洋楽のジャンルにもよりますので一概に判断はできかねますが、ホールの響きのバランスは、音響シミュレーションを経ながら設計を進めてまいります。	文化デザイン課 庁舎跡地建築担当
113		ホールの設計が気になる。あうるすぽっと、新国立劇場、東京劇術劇場は、劇場の専門家が当初計画時点に入らなかったことにより非常に使い勝手の悪いホールになった。是非、専門家の意見を入れてほしい。音の伝わり方、客席と舞台の関係など。ブラックボックスのホールにしてほしい。舞台監督家協会、照明家協会、音響家協会などの協力を得てほしい。全国ワースト〇位と言われる劇場でなく、誇れる劇場ができることを期待する。	公募にあたり、ホールの専門家からの助言や見解の他に、「新ホール利用者懇談会」での利用者からのご意見やご要望を踏まえて、新ホールの設計水準をあらかじめ定めています。 新ホールは、宝塚歌劇、歌舞伎、オペラなどの多様な演目をはじめとして、区主催の成人式や学校行事などまで対象にしており、そうした演目にふさわしい客席、舞台空間にしたいと考えています。優先交渉権者決定後も、様々な舞台に関係する技術スタッフなどからのご意見を参考にしながら、設計協議に取り組んでいます。	文化デザイン課 庁舎跡地建築担当
114		現公会堂は座席幅が非常に狭く、隣の人によく腕が当たった。新ホールは、区民の満足度を優先し、座席幅は、50cmまたはそれに近いものを希望する。	新ホールの要求水準書に「客席の横幅や列の前後間隔は、関係法令等を満たすだけでなく、高齢者等の移動や着席時の快適性に配慮した寸法(50cm程度)を確保する。」という一文を入れ、快適な鑑賞が行えるよう配慮しています。	文化デザイン課 庁舎跡地建築担当
115		新ホールの座席は、横に列が多く中に入りづらい気がする。工夫できないか。	敷地の形状やサイトラインを考慮し、現在の座席配置としておりますが、来場者が快適に鑑賞できる施設となるよう配慮いたします。	文化デザイン課
116		新区民センター	「パパママすぽっと」について、子育てに悩んでいる人が多いので、気軽に来れるスペースにしてもらいたい。	「パパママすぽっと」には、授乳室やオムツ替えスペースのほか、2歳時ぐらいまでの子どもを遊ばせるプレイスペース、くつろげる親子カフェスペースも配置します。また、イベントや子育てに関する情報コーナーも設置し、気軽に立ち寄れる場所にしていきたいと考えています。
117	区民センターの大規模トイレ、パパママスペースの着眼はうれしいこと。			
118	廉価で貸し出す会議室等は区の管理がよいが、収支を重んじる施設管理は極力民間に委ねるべき。		新区民センターの運営は、新たに制定する条例に基づき、指定管理者を選定し委ねることになります。 指定管理者の募集方法については今後の検討になりますが、効果的・効率的な施設運営を行うため、民間の力を活用していきたいと考えています。	生活産業課
119	新区民センターについて、区が全体の管理をするとのことだが、収支面等は民間が優れているので民間の力を借りた方がよい。		また、維持管理経費の負担を少しでも抑え、また、より魅力のある施設とするため、ネーミングライツやスポンサー等も検討し、民間企業の力を可能な限り有効活用したいと考えています。	

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
120	新区民センター	コスプレ、コスプレイベントを考えた ら、着替えスペースは足りない。	スペースの面積については、今後精査しま す。ただし、コスプレイベントの際には、大規 模なスペースが必要であり、その際は主催者 がしかるべき施設を用意するのが通常です。 そのようなイベントでなく、日常個人でコスプレ を楽しむような方々にご利用していただくス ペースと考えています。	生活産業課
121		新区民センターには、区の出張所を 設けてほしい。	新区民センターには、区の出張所を設ける 予定はありませんが、隣接する池袋保健所に 自動交付機を設置するなど、区民サービスの 利便性の向上に努めます。	生活産業課
122		区民センターに出張所を入れて区民 サービスを向上させてほしい。		
123		新区民センター(合築建物)の耐震性 については、十分な検討を。	新区民センターについては、震災後には、 帰宅困難者の一時滞在施設とする予定です ので、震災後にすぐ使用に耐えられるよう高 い耐震性を持たせることとなっております。	施設整備課
124		区民センターと生活産業プラザの改 修中、多くの会議室が使えなくなるの で、新庁舎の会議室を開放してはどうか(一部フロア・夜間などに限って)。需 要調査も含めて検討をお願いします。	新庁舎の会議室は、通常の業務に支障が 生じるおそれがあるため、貸出しをすることは 困難ですが、代替になるような会議室につい ては、民間建物を視野に検討をしていきま す。 出来る限り、区民の皆さまのご迷惑になら ないよう、検討を進めていきます。	生活産業課 庁舎建設室
125		貸会議室も多すぎる。会議室をもっと 減らせば、建物も低くでき経費が下が る。	貸会議室の数や面積については、決定した わけではありません。現区民センターと生活 産業プラザの貸会議室の利用状況や区民の 皆様の要望などを聞ききながら決定してい きたいと考えています。	生活産業課
126		建て替え後も区民センターの会議室 の使用料を上げないでほしい。	利用料金については今後の検討になります が、貸室面積などを踏まえ料金を設定しま す。その際は、低廉な料金で利用できるように したいと考えています。	生活産業課
127		会議室の利用料金が他区に比べると 高い。新しい施設が今以上に高くなると 困る。		

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
128	新区民センター	劇場に行くためにも、託児場所、ベンチ、休憩室を作ってほしい。子育て世代、障害者にやさしい区を作ってほしい。	新区民センターの2階に、子育て世代の外出を支援する「パパママすぽっと」を併設します。ここには、授乳室のほか、プレイスペース、親子カフェスペース、子育てに関する情報コーナーなども配置し、子育て世代の方々が安心して気軽に立ち寄れる場所にしていきたいと考えています。 なお、新ホールや新区民センターの会議室等を利用する団体に対し、乳幼児等を同伴することに支障がある場合には、別途「保育室」の貸し出しを行う予定です。	生活産業課
129		新区民センターについて、パパママすぽっとはあるが、施設内に親が演劇鑑賞している間、子どもを預かってもらえる託児施設がほしい。買い物をしている間なども預かってもらえると、女性にやさしい施設になるのではないかと。託児所と保育施設を入れてほしい。	新区民センターには、ご意見のような託児所や保育施設を設置する予定はありません。貴重なご意見として今後の参考とさせていただきます。 なお、新ホールや新区民センターの会議室等を利用する団体に対し、乳幼児等を同伴することに支障がある場合には、別途「保育室」の貸し出しを行う予定です。	生活産業課
130		区民センターの500席ホールは使いやすい大きさ。うれしく思っている。	新区民センターには、500人規模のホールのほか、160人の小ホールを用意し、区民の皆さまにとって使いやすい規模にしたいと考えています。設備についても、利用想定等を勘案しながら、ホールとして必要な設備を備えています。	生活産業課
131		40年余にわたり、区民センターの文化ホールを利用してきた。160人の平土間ホールの建設は朗報だ。このホールには、文化ホール程度の舞台・幕・照明設備の設置をお願いしたい。		
132		40年間、区民センターで練習しつづけてきた。今回の事業に期待しており、完成をととても楽しみにしている。新区民センターの2つのホールのコンセプトを説明してもらいたい。	2つのホールはともに平土間仕様としています。500人規模のホールは、主に講演会や説明会、発表会、レセプションなど幅広い利用目的に対応できるように考えています。 また、160人規模の小ホールについては、ピアノ発表会や各種演奏会、カラオケ大会など、主に音楽関係の利用を想定しています。	生活産業課
133		新区民センターには50人程度のホールもつくってもらいたい。	ホールについては、500人規模、160人規模のものを整備する方向で考えています。50人規模のホールをつくる予定はありませんが、ご意見として参考にさせていただきます。	生活産業課
134		新区民センターの小ホールをリハーサルや演劇の稽古に使用するなら広さが重要だ。180㎡程度の面積を持たせることができれば、使用を考える団体が増え、施設の価値が相当上がる。180㎡以上の広さの練習場は数が限られ、取り合いになっている。是非広めの部屋にして幅広く活用されることを望む。	新区民センターの小ホールは、リハーサルや演劇の稽古としても利用いただけるよう、平土間仕様とし、舞台も可動式にする予定です。できるだけ面積が広くとれるよう工夫したいと考えています。貴重なご意見として、今後の検討の参考とさせていただきます。	生活産業課

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
135	新区民センター	トイレ、パパママすぽっと計画の経緯を知りたい。	平成26年、豊島区は、民間研究機関「日本創生会議」から「消滅可能性都市」に挙げられました。これを脱却し、「持続発展都市」へ転換を図る対策として「女性にやさしいまちづくり」を大きな柱の一つに位置付け施策を展開しています。今回の区民センターの改築に当っても女性目線に立ち考えていった結果、大規模な女性トイレや、子育て世代の外出を支援する「パパママすぽっと」を整備することとしました。	生活産業課
136		新区民センターの大規模な女性用トイレ設置の内容が見えない。女性にやさしいまちづくりは談話室ではないか。女性がくつろげる居場所が必要。	大規模な女性トイレの発想は、平成26年に立ち上げたF1会議の委員さんの「特に公園の公衆トイレは汚い、もっと女性に使いやすいものにしてほしい」という要望から生まれました。これを受けて、区として女性にやさしいまちづくりを推進するうえで検討した結果、「安心して利用できる、清潔で、並ばなくてもいいトイレ」を最優先事項とし、新区民センターの中に大規模なトイレを整備することとしました。女性トイレには、パウダーコーナーやフィッティングコーナーも設け、少しでも女性がくつろげる空間にしたいと考えています。	生活産業課
137		新区民センターのトイレはこんなに必要か。コスプレは周辺の民間施設に機能をもたせられないか。消滅可能性都市対策というなら、子育てしやすい施設をつくるべきだ。	トイレの個数については決定したわけではありません。このエリアの整備が完成した際には、にぎわいが増し来街者もかなり増えるとの予想のもと、予想来街者数と女性のトイレ使用時間などの統計に基づき算出していきます。今後、区民の皆さまの意見を聞きながら、トイレの個数や設備については決めてまいりたいと考えています。	生活産業課
138		どうしてそんなにトイレが必要か分からないが、水道代、電気代がかさまないように頑張してほしい。	また、フィッティングルームは、コスプレヤーだけを対象とするものではなく、新区民センターを、ダンスや演劇等で利用される方の着替えの場所として利用することを想定しています。このほか、新区民センターには、子育て世代の外出を支援する「パパママすぽっと」を整備する予定です。	
139		女性用のトイレ30個は本当に必要なのか。区民の意見を聞くべきだ。	水道代、電気代については、最新の省エネ機器を導入し、費用の抑制に努めるとともに、トイレ自体のネーミングライツやスポンサー導入も検討し、経費負担を軽減していきたいと考えています。	
140		区民センターのトイレは、舞台の限られた休憩時間に使う場合、数が多いので助かる。トイレに向かう動線はもう少し検討してもらいたい。	トイレについては、「行例のできるトイレ」を解消することなど、「トイレから広がる女性にやさしいまちづくり」をコンセプトに進めています。トイレに向かう動線については、案内板などによりわかりやすくするのはもちろん、バリアフリーも徹底し、できる限り利用者に負担をかけないよう配慮していきます。	生活産業課
141	トイレの個室は、天吊り、折れ戸扉で願います。	現在、区では、耐久性の問題からトイレには開き戸を採用しておりますが、ご指摘を踏まえ、折れ戸の耐久性が向上したか調査を行いたいと考えております。	施設整備課	

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
142	新区民センター	新区民センターのトイレは24時間使えるのか。	24時間開放するかどうかについては今後の検討になります。開放した場合の施設管理上の問題点や深夜の利用についてどのようなケースが想定されるかを総合的に勘案し検討してまいります。	生活産業課
143		中池袋公園のトイレがなくなるなら、新区民センターには、24時間使用できるトイレを。		
144		区民センターのトイレは、将来のニーズ変化に合わせて用途変更が可能な設計にしてみたい。	新区民センターは、鉄骨造で建築する予定です。現在の計画では、内部の間仕切りが「撤去することのできない壁(いわゆる耐力壁)」ではなく、改修時において現在の間取りを気にせずにレイアウトすることができるいわゆるスケルトンインフィルという構造を採用しています。したがって、容易に用途変更できると考えています。	施設整備課
145		トイレについて、コスプレ用は必要ない。中池袋公園のトイレは残した方がよい。	フィッティングルームは、コスプレイヤーだけを対象とするものではなく、新区民センターを、ダンスや演劇等で利用される方の着替えの場所として利用することを想定しています。中池袋公園のトイレの存続については検討中です。	生活産業課 公園緑地課
146		区民センターのトイレは使用料がかかるのか。	大規模な女性トイレについては、パブリックトイレとして無料とする方向です。トイレが増えることで、光熱水費、維持管理経費がかかることが想定されます。光熱水費については、最新の省エネ機器などを導入することで、なるべく抑える仕組みを検討してまいります。維持管理経費については、ネーミングライツや広告収入などで費用を賄う仕組みも検討してまいります。	生活産業課
147	無料トイレができるなら、無料お風呂もつくってほしい。	なお、無料のお風呂を設ける予定はありません。		
148	定期借地・地代	借地期間76年の年数の根拠は。	今回の事業スキームは、定期借地方式で区の土地を民間事業者に貸し付けるものです。借地期間については、新庁舎整備推進計画に記載のとおり、50～70年という年数も想定しており、公募の段階で決めることとしていました。一般の定期借地では、50年以上の借地期間が設定されますが、区は、今回の土地の貸付けにあたり、土地を最も有効活用してもらうためのスキームとして、新たな建物の運用期間を「50年以上70年以下」と条件づけていました。優先交渉権者は、新たな建物の運用期間を70年で提案し、その前後の建築解体期間を加えると、借地期間の合計は76年6カ月となります。	庁舎跡地活用課
149		50年の定期借地が70年に伸びたのはなぜか。		
150		定期借地で50年から70年となった事の説明がよくわからない。地価の評価がかなり変動したからなのか。		
151		運用後の収去とは、施設解体も含まれているか。		
152		はじめは50年の定期借地で、10億円儲かるという話だった。ところが今は76年になっている。		

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
153	定期借地・地代	76年後の建替えがどうなるか心配になった。	定期借地契約において事業者は更地にして土地を区に返還する前提ですが、施設運用期間が満了する5年前から、契約終了にかかる必要事項を協議することとしており、そのなかで建物の扱いも協議する予定です。	庁舎跡地活用課
154		76年後の更地返還は必須なのか。これだけの建物を壊すのはもったいないように感じる。		
155		新ホール棟は借地期間後どうするのか。解体するのか。		
156		前払いで地代191億円というのは普通に考えたらすごいことだ。	区は、公募プロポーザルを実施するにあたり、この土地を売却した場合の金額は、200億円程度と想定しており、70年程度の定期借地の一括受取地代は、最大でも140億円程度と見込んでいました。日本における最大手の鑑定事務所に委託して整理した数字です。プロポーザル実施要項では、この見込み額は公表せず、新庁舎整備推進計画に掲げた必要経費141億円を目標額として、公募を開始したという経緯です。将来は区に土地が戻ってくる借地契約でありながら、191億円という売却額にも近い非常に高い評価を民間事業者からいただいたと考えています。今回の定期借地にあたっては、今年度末に予定している契約前に不動産鑑定を行うことに加え、区議会にもご審議をいただき、より透明性の高い形で事業を進めてまいりたいと考えています。なお、鑑定評価関係書類については、鑑定事業者のノウハウが詰まったものであり、事業者の権利保護にも配慮しつつ、行政情報公開条例、プロポーザル方式による事業者選定情報に係る情報公開基準に基づき、公開できる部分はすべて公開いたします。ご質問の民間取引の詳しい内容については公表されていませんので、比較することはできませんでした。	庁舎跡地活用課
157		土地を売却すると200億円程度ということだが、不動産鑑定の結果を見ることはできるのか。私が計算すると、貸付価格は300億円を超す。プロポーザルでは目標額を141億円としているが根拠は何か。		
158		地代191億円の根拠は何か。路線価から計算すると公会堂の敷地を含めずに228億円ないし236億円になる。どこでどういう議論で決められたのか。鑑定評価は閲覧できるか。		
159	191億円の根拠が明らかでない。不動産鑑定は公開されるか。			
160	スケールが大きく、地代の金額が妥当か判断できない。ヤマダ電機は三越からいくらで土地を買ったか。売買と賃貸では違うが、何か比較がほしい。			

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
161	周辺整備費用	新区民センターの整備費用について説明を。積算の根拠等もっと詳しい説明がほしい。	平成25年10月の時点で、新区民センター、新ホール、周辺区道、中池袋公園の経費見通しは114億円と見込んでいました。区民センターの改築経費は、平成25年10月の経費見通しでは、約44億円と見込んでいました。新区民センターは、生活産業プラザに新しい建物を接続させる、増築工事となります。規模やデザインがほぼ決まりましたので、積算精度を高めており、平成28年の当初ごろにはまとまる予定です。	庁舎跡地活用課 文化デザイン課 生活産業課 都市計画課 庁舎建設室 財政課 施設整備課
162		新区民センターの総事業費はいくらか。	新ホールの提案額は、共用部分も含めて、約69億5千万円(消費税等別途)となっております。現在設計協議中で、平成28年の秋ごろには決定する予定です。	
163		区民センターと周辺整備の費用の説明がない。当初は10億円儲かると聞いていた。その都度その都度、費用が増えている。	また、周辺区道の整備、中池袋公園の改修にかかる経費は、旧庁舎跡地や新区民センターと整合を図りたいと考えており、これから固めていく予定ですが、現時点では25年にお示した金額、約19億6千万円の範囲内で収められないか、検討していきます。	
164		財源の説明が不足している。最初の説明では、10億円余るといった話だった。逐次ごとに一覧にして、区民に分かるようにしてほしい。	消費税も含めて改めて整理して、年度内にはお示しをします。	
165		資金計画について、最初に区民に説明した段階からの経過をはっきり説明してほしい。	また、新庁舎整備スキームにおける過去の試算内容は、すべて公開しております。	
166		事業別予算を年度別に一覧表にして公開すべきだ。事業の裏付けとなる予算が見えない。なぜこんなに事業経費が膨らんだのか説明がない。	これまでの試算は、活用時点の将来予測は難しいことから、試算時点での不動産市況に基づいたものであります。それぞれ当時の試算として適正であります。不動産市況が変動することを前提としているため、数字は当然動いております。また、試算当時とは、新ホールの規模などの前提条件も大きく異なっているため、金額面の比較はできません。	
167		周辺整備を含めると、結局赤字になる。起債とは借金だ。税金の使い方としてどうなのか。	なお、旧庁舎跡地活用から生まれる地代191億円は、その一部を新庁舎整備費用の財源に充当し、残りは、一旦基金に積み立てを行い、今後様々な事業に活用していきます。	
168		当初は50年の定期借地と聞いていたが76年になった。新ホールも50億円位と聞いていたが、69億円になった。191億円では全体の支払に足りない。全体の金額はいくらなのか。	一括前払い地代の歳入、新庁舎・旧庁舎周辺整備・新ホールの歳出は、それぞれ複数年度に渡っていますので、その合計数値の差額について、どのように財源を手当てするのかとのご質問に一概にお答えすることは困難です。	
169		地代191億円をもらっても、周辺整備費用を含めると、86億円の赤字ではないか。どういう計画なのか。	各年度の事業費については、起債や基金を有効かつ計画的に活用してまいりますので、区財政に大きな負担が生じることは決してありません。	
170		今回の説明会では、いくら借金なのか利益があるのか不明。明らかにしてほしい。		
171		191億円の一般財源充当分は、いつ、何に使用する予定か。		
172		「191億円(一括前払い地代)－143億円(新庁舎)－114億円(旧庁舎周辺整備)－20億(新ホール増分)」で、差はマイナス86億になる。この差額はどよう手当てするのか。		
173		周辺整備は凍結してもらいたい。		

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
174	周辺整備費用	ホールで借金をするなら、コミュニティバス、特養、保育園整備等に充てるべきだ。	現在の豊島公会堂は築63年を迎え、建て替えが必要となっています。財源については、その大半を地方債の発行で賄うことを考えています。地方債の発行による資金の借入れは、地方自治法に規定されている予算の一つで、自治体にとって公共施設の整備を行う際の資金調達の手当手段です。これは、世代間の負担の公平化と年度間の負担の平準化を図ることができる実に効果的な手段でありますので、ご理解をいただきたいと思っております。 なお、コミュニティバスについては、本区は循環バスを定期運行できるだけの幅員を有した道路が十分ではなく、現時点で導入することは非常に困難ですが、現在事業中の都市計画道路の完成に併せ、導入について検討してまいります。 また、特養ホームについては、今年度、2ヶ所の新規開設を実現しましたし、さらなる増床に向け、区内のみならず区外への設置も検討しています。 保育園の整備についても、積極的に予算を配分し、スピード感を持って待機児童の解消に向けた対応をしているところです。 このように、旧庁舎跡地・周辺まちづくりを進めつつ、区民の皆さまにとっての喫緊の課題にも、引き続き、積極的にお応えしてまいります。	財政課
175		新ホールやその他のまちづくりにお金をかけて、後々、区民の税金が上がることはないか。	そのようなことはありません。住民税の税率は地方税法に標準税率が定められており、これを安易に変更することはありません。	税務課
176		観劇の後に、思わずまわり道をしてみたくなるような周辺の環境づくりがとても大事。	旧庁舎跡地、新区民センター、周辺の公園・道路が一体となったまちづくりを進め、新たな文化にぎわい拠点としての魅力を高めることで、人々が楽しく回遊できるまちをめざしてまいります。	都市計画課
177	周辺まちづくり	南北区道が整備され、土日の昼間に歩行者天国になる可能性があるらうれしい。	南北区道は、周辺区域へ用事のある荷物搬入などの車の主要な動線となっており、終日、車の通行を禁止にすることはできません。今後、関係する方々や交通管理者との協議により、一定のルールのもと休日の昼間など、区域・時間を区切った形での規制を関係機関と検討してまいります。 また、本計画地への来街者の増に対応するため、歩道と敷地内通路及び広場空間の一体整備なども積極的に進めてまいります。	都市計画課
178		ホールの前に車が通らないのは安全面で有効。ぜひそうしてほしい。		
179		南北区道は車を通すのか、歩道にするのか。		
180		南北区道は歩行者専用にしてほしい(時間限定でも)。		

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課																										
181	周辺まちづくり	南北区道の再整備は歩行者のための整備か。	本計画地への来街者の増に対応するため、歩道と敷地内通路及び広場空間の一体整備など、快適な歩行者環境の整備を進めてまいります。	都市計画課																										
182		南北区道の整備は区民にとって歩きやすいものか。			183	新区民センターのトイレは夜間は使用できないと思うが、中池袋公園のトイレは残すのか。	公園面積が1,786㎡と狭いことから、今後の計画の中で検討をまいります。	公園緑地課	184	中池袋公園のトイレは残すのか。	185	中池袋公園の深夜のトイレ利用者がどんな人かを調べたことがあるか。タクシー運転手がほとんどではないか。	特に調査をしたことはありませんが、ご意見のとおりかと思われます。	公園緑地課	186	区は小さな公園のトイレをどんどんなくしている。一極集中はいかがなものか。生活の場で、子どもを安心して遊ばせることのできる施策が必要だ。	小さい公園のトイレをどんどんなくすようなことは行っておりません。限りある予算を有効に使うためには、利用度が高い個所は建替え、少ないところは集約する視点は必要と考えます。	公園緑地課	187	大塚駅北口、池袋駅東口・西口のトイレはすごく汚い。女性向けトイレ30個の発想はいいが、その前に他のトイレを整備すべきでないか。	大塚駅北口を都から移管後に再整備に合わせて、位置を変更して建替える予定です。公園のトイレも建て替えを進めており、平成26年度2カ所、平成27年度3カ所を建替えました。	公園緑地課	188	大塚駅のトイレは汚い。こちらを整備すべき。	189	集会室や区民ひろばの使用料は他区と比較すると高いと思うがどうか。	豊島区を含めた周辺5区(豊島・中野・杉並・板橋・練馬)における区民集会室類似施設の使用料を調査しましたところ、豊島区の区民集会室の使用料は、50㎡規模の室場では平均より高いものの、40㎡規模の室場では平均より安く、30㎡規模の室場では概ね平均的な水準です。以上の結果から、現在の使用料は概ね平均的な水準にあると考えています。施設使用料については、今後とも、物価など様々な要因から総合的な検討を進めてまいります。	区民活動推進課	190	西部区民事務所のトイレが足りない。暫定でも用足しは減らない。
183		新区民センターのトイレは夜間は使用できないと思うが、中池袋公園のトイレは残すのか。	公園面積が1,786㎡と狭いことから、今後の計画の中で検討をまいります。	公園緑地課																										
184		中池袋公園のトイレは残すのか。			185	中池袋公園の深夜のトイレ利用者がどんな人かを調べたことがあるか。タクシー運転手がほとんどではないか。	特に調査をしたことはありませんが、ご意見のとおりかと思われます。	公園緑地課	186	区は小さな公園のトイレをどんどんなくしている。一極集中はいかがなものか。生活の場で、子どもを安心して遊ばせることのできる施策が必要だ。	小さい公園のトイレをどんどんなくすようなことは行っておりません。限りある予算を有効に使うためには、利用度が高い個所は建替え、少ないところは集約する視点は必要と考えます。	公園緑地課	187	大塚駅北口、池袋駅東口・西口のトイレはすごく汚い。女性向けトイレ30個の発想はいいが、その前に他のトイレを整備すべきでないか。	大塚駅北口を都から移管後に再整備に合わせて、位置を変更して建替える予定です。公園のトイレも建て替えを進めており、平成26年度2カ所、平成27年度3カ所を建替えました。	公園緑地課	188	大塚駅のトイレは汚い。こちらを整備すべき。	189	集会室や区民ひろばの使用料は他区と比較すると高いと思うがどうか。	豊島区を含めた周辺5区(豊島・中野・杉並・板橋・練馬)における区民集会室類似施設の使用料を調査しましたところ、豊島区の区民集会室の使用料は、50㎡規模の室場では平均より高いものの、40㎡規模の室場では平均より安く、30㎡規模の室場では概ね平均的な水準です。以上の結果から、現在の使用料は概ね平均的な水準にあると考えています。施設使用料については、今後とも、物価など様々な要因から総合的な検討を進めてまいります。	区民活動推進課	190	西部区民事務所のトイレが足りない。暫定でも用足しは減らない。	あくまで暫定活用ですので、最低限の数を設置しています。	施設計画課				
185		中池袋公園の深夜のトイレ利用者がどんな人かを調べたことがあるか。タクシー運転手がほとんどではないか。	特に調査をしたことはありませんが、ご意見のとおりかと思われます。	公園緑地課																										
186		区は小さな公園のトイレをどんどんなくしている。一極集中はいかがなものか。生活の場で、子どもを安心して遊ばせることのできる施策が必要だ。	小さい公園のトイレをどんどんなくすようなことは行っておりません。限りある予算を有効に使うためには、利用度が高い個所は建替え、少ないところは集約する視点は必要と考えます。	公園緑地課																										
187		大塚駅北口、池袋駅東口・西口のトイレはすごく汚い。女性向けトイレ30個の発想はいいが、その前に他のトイレを整備すべきでないか。	大塚駅北口を都から移管後に再整備に合わせて、位置を変更して建替える予定です。公園のトイレも建て替えを進めており、平成26年度2カ所、平成27年度3カ所を建替えました。	公園緑地課																										
188		大塚駅のトイレは汚い。こちらを整備すべき。			189	集会室や区民ひろばの使用料は他区と比較すると高いと思うがどうか。	豊島区を含めた周辺5区(豊島・中野・杉並・板橋・練馬)における区民集会室類似施設の使用料を調査しましたところ、豊島区の区民集会室の使用料は、50㎡規模の室場では平均より高いものの、40㎡規模の室場では平均より安く、30㎡規模の室場では概ね平均的な水準です。以上の結果から、現在の使用料は概ね平均的な水準にあると考えています。施設使用料については、今後とも、物価など様々な要因から総合的な検討を進めてまいります。	区民活動推進課	190	西部区民事務所のトイレが足りない。暫定でも用足しは減らない。	あくまで暫定活用ですので、最低限の数を設置しています。	施設計画課																		
189		集会室や区民ひろばの使用料は他区と比較すると高いと思うがどうか。	豊島区を含めた周辺5区(豊島・中野・杉並・板橋・練馬)における区民集会室類似施設の使用料を調査しましたところ、豊島区の区民集会室の使用料は、50㎡規模の室場では平均より高いものの、40㎡規模の室場では平均より安く、30㎡規模の室場では概ね平均的な水準です。以上の結果から、現在の使用料は概ね平均的な水準にあると考えています。施設使用料については、今後とも、物価など様々な要因から総合的な検討を進めてまいります。	区民活動推進課																										
190		西部区民事務所のトイレが足りない。暫定でも用足しは減らない。	あくまで暫定活用ですので、最低限の数を設置しています。	施設計画課																										

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
191	周辺まちづくり	明治通りの歩道を広くして、安心して歩けるまちづくりをしてほしい。	現在、平成31年度末の開通を目指して、都市計画道路環状5の1号線の地下道路整備が進められております。 区では、地下道路の開通を機に、本計画地を含め、池袋駅周辺を歩行者中心のまちに転換していこうとしております。その中の1つとして、明治通りは、車の総量規制による歩道の拡幅について関係機関と協議してまいります。	都市計画課
192		明治通りの歩道を広げて動線を確保することはできないか。		
193		明治通りの歩行者空間の拡幅を検討してもらいたい。		
194		池袋駅からの動線の整備を本腰を入れてお願いします。		
195		庁舎が移転すると言われて、跡地はどうなるのかと非常に心配していた。地元の役員、商会や町会の役員と一緒に検討して、区長に提言をさせていただいた。その中の第一として、文化と芸術のにぎわうまちづくりのことを挙げたが、今回の構想をみると、非常に期待できると思った。 また、今のパースを見ると、全方向が正面ということができないのではないかと感心している。明治通りの面も、非常に素晴らしい計画になったのではないかと思う。 明治通りから北側が発展するために、役所は動いていただけなのか伺いたい。	今回の開発は、新庁舎と同じように、周囲の方々に好まれる、愛される開発をしていかなければならないと思っています。 オフィス棟は格調ある池袋のシンボルタワーになると思います。周辺の建物にも良い影響を与えるような、北側にも波及するような開発を事業者に促すことが大事だと考えています。 また、都市再生緊急整備地域であることから、区としても北側の開発を誘導していきたいと考えています。	都市計画課 庁舎跡地活用課
196	説明・広報	経過と資金計画をオープンにしてもらいたい。小中学校区で区民へ説明してもらいたい。	平成18年度から進めてきた新庁舎整備の検討経過を踏まえ、新ホール基本計画、現庁舎周辺まちづくりビジョン、区民センター改築基本計画を定め、平成26年3月、公募プロポーザルを実施いたしました。 審査委員会の審査を経て、約1年間かけて優先交渉権者を決定したものです。審査委員会には、学識経験者、専門家などに加え、公募区民として2名の方に委員をお願いしました。 審査委員会における選定経過等は「プロポーザル方式による事業者選定情報に係る情報公開基準」に基づき、定期借地権設定契約後の公開となります。行政情報公開条例に基づき公開できるものはすべて公開いたします。 なお、事業概要等については、説明会で使用した資料等も含め、ホームページに掲載しています。	庁舎跡地活用課
197		事業の決定過程がどのようになされたのか。ホームページ等では明らかでない。		
198		跡地は公募を行ったのか。計画に参画した一般区民はいたのか。		
199		業者選定のプロセス、決め手は。		

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
200	説明・広報	資料を各戸配布できないか。説明会に出られない人もいる。	今後も、事業の進捗に応じて説明をしていきます。 また、ホームページや全戸配布の広報としま等を活用して、できるだけ多くの方に分かりやすく情報を伝えていきたいと考えています。	庁舎跡地活用課
201		説明会について今日で終わりにすることはないか。区民の意見が入っていない感じがする。もっと何回も説明会をして意見を聞いてほしい。		
202		説明不足は否めない。4ページ位の広報は出せないのか。		
203		出来上がった計画の承認を求めるような内容の説明会だ。多くの区民が現実を知らないなので、何回も説明会をしてもらいたい。		
204		資料を各戸配布してほしい。区民全体への周知方法について、検討してもらいたい。		
205		ホームページの更新をしっかりと情報を発信してほしい。		
206		今回出た意見や質問のすべてを議事録に起こし、その回答を公表してほしい。		
207		反対ではないが、影の部分を避けようとする姿勢が見られる。		
208		再度説明会を土日で開催してもらいたい。		
209		広報としまで図面も入れた特別号を全戸配布し、意見を聞く説明会を頻繁にやるべき。		
210		既に完成されたものが説明され、説明会を行ったというアリバイ作りにしか感じられない。なぜ30分前後しか質問時間がないのか。		
211		資料を全戸配布し、区民に事業の是非を問うようにせよ。		
212		分かりやすく感謝する。		
213		区役所の職員の熱意が伝わった。		
214	誠意が感じられて、役所の皆さんの心意気に感謝する。			

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
215	説明・広報	なぜ10月質問をすべて載せないのか。	P25を参照してください。	庁舎跡地活用課
216		ホームページに特設ページをつくってほしい。		
217		今回の説明が、区の全家庭に記事となって配られたらいいなと思った。		
218		まだこの計画を知らない人がたくさんいると思うので、皆が知ることができるようになるとよい。		
219		今後も説明会を開催するのか。中学校区くらいで開催してもらいたい。		
220		説明には失望した。物足りない気分で帰途についた。まちづくりは、非日常のお祭り騒ぎとは異なり、日々の活況を呈すべく、内外から人々を呼び込む工夫ではないか。少なくとも、春・秋頃に2回は説明会を開催するよう提案する。		
221	説明・広報	新庁舎のことで聞きたいが、住民や区職員が新庁舎をどう感じているかアンケートをとることはあるか。可能であればホームページで見たい。より良いまちの実現を期待している。	開庁以来、これまでも様々なご意見をいただいております。また、住民アンケートについては、実施に向け準備を進めています。	庁舎建設室
222		中心に力を注いでいるようだが、平和小跡地について中途のように見える。	平和小跡地には(仮称)西部地域複合施設を整備する予定です。現在は、複合施設の計画を凍結しているため、暫定活用を行っています。	施設計画課
223	その他	池袋、大塚、巣鴨を通るコミュニティバスを走らせてほしい。大塚駅西口を作ってほしい。造幣局跡地で大塚への人の流れを作ってほしい。	コミュニティバスを含む路線バスについては、今後、都市計画道路の整備に伴い新たな路線での導入を検討してまいります。また、高齢者等交通弱者への対応につきましては、コミュニティバスにとらわれず、あらゆる交通手段を含めた公共交通のあり方を検討していきます。 大塚駅の西口は、周辺の開発動向を見ながら、今後の検討課題とさせていただきます。 造幣局跡地は、防災公園と賑わいのある市街地整備を計画しております。造幣局跡地と大塚駅は、比較的至近の距離であり、その動線について、歩行者が魅力を感じる街づくりを検討してまいります。	都市計画課

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
224		緊急整備地域に指定されたことで、補助金等はおけるのか。	<p>一定規模以上の開発にあたっては、公共貢献とセットで都市計画決定を行うことにより容積の割増や、道路上空利用などが可能となります。</p> <p>また、認定により、税制(不動産取得税、一定期間の固定資産税)の優遇もあります。</p> <p>都市計画決定を行うには、計画期間が2年以上必要となり、本計画地では、スケジュールを優先し、現在、税制優遇の認定についてのみ検討しております。</p>	都市計画課
225		緊急整備地域に指定されることで補助金等があるのか。		
226		緊急整備地域の指定により建物のスケールアップは可能か。		
227		特定都市再生緊急整備地域に東西の格差を感じる。20～30年後の池袋を考えてほしい。		
228	その他	LRTはどうなっているか。	<p>環状5の1号線地下道路の開通(平成31年度予定)により、池袋駅東口駅前の通過交通は大きく減少することが想定されます。</p> <p>このような交通環境の変化を契機と捉え、「人が主役となる」まちづくりを目指し、池袋副都心交通戦略～池袋の交通のあり方を考える～を平成23年度に策定しました。</p> <p>その実現に向けて、東口駅前(明治通り)では、通過交通を遮断することにより歩行者が安全に行き来できる駅前広場や歩行者空間を確保できないか検証を行っています。</p> <p>LRTの導入については、そうした歩行者優先の道づくりができた上で、地区内の移動支援システム、主要施設間の回遊性を向上することができないか、引き続き関係機関と協議・検討を重ねてまいります。</p>	都市計画課
229		分かりやすく丁寧な説明会だった。話を聞いて、駅周辺の繁栄と利便性の向上が期待できると感じた。防災面も考えての東西デッキは素晴らしい。	<p>平成27年3月に「池袋駅東西連絡通路(東西デッキ)整備基本構想」を策定し、関係事業者との協議を進めています。平成28年度末には、事業スケジュール等をまとめた「デッキ整備基本計画(仮称)」を策定する予定です。</p>	都市計画課
230	東西デッキの整備を早くしてほしい。			
231	東西デッキを早く完成させてほしい。			

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
232	その他	東西デッキについて理想を申し上げる。南北幅50mの避難路兼イベント広場にして、回遊美術館会場、野外コンサート、野外コスプレ会場、クリスマスイルミネーション会場等を長期にわたり使用することができると、世界中の人が集まる。大イベント広場が誕生すること、豊島区にさらなるインパクトを与えるのではないかと。今の公園は緑が増やせない。公園は公園の役割があり、イベント会場ではないはず。区の考えを知りたい。	平成27年3月に「池袋駅東西連絡通路(東西デッキ)整備基本構想」を策定し、関係事業者との協議を進めています。平成28年度末には、施設規模や機能、事業スケジュール等をまとめた「デッキ整備基本計画(仮称)」を策定する予定です。 また、今後、様々なイベント空間については、国家戦略特区や国際アート・カルチャー都市構想などの活用を検討していく中で、ご意見を参考にさせていただきます。	都市計画課 企画課
233		グリーン大通り五差路の交通をストップし、歩行者優先道路にできないか。	環状5の1号線地下道路の開通(平成31年度予定)により、池袋駅東口駅前の通過交通は大きく減少することが想定されます。 このような交通環境の変化を契機と捉え、「人が主役となる」まちづくりを目指し、池袋副都心交通戦略～池袋の交通のあり方を考える～を平成23年度に策定しました。 その目標の一つである、東口駅前(明治通り)から通過交通を遮断し五差路まで、グリーン大通りを歩行者空間にできないか検証を進め、様々な関係機関と協議・検討を重ねてまいります。	都市計画課
234		グリーン大通り五差路をスクランブル交差点にできないか。	スクランブル交差点については、信号機の設置と同様に警視庁の管轄となります。 一般的に、信号機は人・車両等が安全に通行できるように、交通量に合った時間設定を実施しており、スクランブル交差点は横断歩行者が多く、車両交通量が比較的少ない交差点での設置が考えられます。 ただ、スクランブル交差点は横断歩行者の待ち時間が長くなり、また、歩行者が斜めに横断するに必要な時間を確保するため車両の待ち時間が増加し渋滞を招く恐れがあります。 したがって、スクランブル化については、交通量等の調査を踏まえ、人と車両等の交通量のバランスを図りながら、交通管理者と協議していくこととなります。	都市計画課
235		新しい道路ができているので、平和通りも道路整備を見直してほしい。近い将来、一方方向の歩道付道路として生まれ変わればと考えている。街の再生は、環境整備を充実させ、来街者を呼び込むことから始まる。	平和通りはインターロッキングといったブロックを敷詰めた舗装で、地元商店会が施工し「池袋平和通り商店街振興組合」と協定を結んで維持管理しています。当初整備されてから25年以上経過していますので、地元町会、商店会の意向を勘案しながら、今後歩道設置を含めた道路整備を検討してまいります。	道路整備課
236		新区民センターのトイレはよく工夫されていると思うが、西部地区はトイレが少ない。こちらにも作ってほしい。	西部地区は46カ所の公園等がありトイレは34カ所に設置されています。(設置率74%)で決して少なくありません。	公園緑地課

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課		
237	その他	地域には問題が多くあると思うので、住みやすい、住みたいと思えるようなまちづくりをしていくために、地域に目を向けていくことも必要。	平成27年3月に豊島区都市づくりビジョンを策定し、各地域において地域特性を生かしたまちづくりの方針をお示しました。 今後も、駅周辺だけでなく、各地域での地元に根差した商業展開を誘導するなど、地域の個性を大切にしながら住みやすく、住みたいと思っただけ、にぎわいと活気を創出するまちづくりを進めてまいります。	都市計画課		
238		庁舎が移転して大変不便さを感じている。池袋周辺を開発していこうとの計画に本当に区民が利用できて住み続けられるか不安になった。周辺の商店街がなくなり、取り残された高齢者などや、小売りの商店の存続などの切実な問題には区の施策としてふれられなくなった。にぎわいのあるまちづくりは、池袋中心でなく、周辺の商店街に必要。				
239		旧庁舎跡地に大きいスーパーを作ってほしい。ららぽーとふじみ野、ららぽーと東京ベイを視察してはどうか。池袋は大きなターミナル駅なので、綺麗で大きめのスーパーがあれば経済向上につながると思う。 高い建物になるのであれば、上階はショッピングモールにすれば、ついでにお買い物に行くと思う。デパートばかりでなく、住みやすさが売りになれば、より豊島区に住むことを希望する方が増えると思う。庶民にも安心して買ってもらえる場所を提供してほしい。 区民が、できて良かったね、これからも豊島区に住もうね、と言えるようなものになることを心から願っている。				
240		大変よくできたプランだ。文化経済面等の「陽」の部分は非常によく考え実行力のあるプランだ。しかし、「陰」の部分に対する対応策がよく見えない。それは、本当の防犯、中央管理に対するレベルの問題。防犯カメラの設置、中央システム管理等の問題。プライバシーの対応も踏まえて。			いただいたご意見を配慮し、施設の安全・安心の観点についても、今後の設計協議の中で取り組んでまいります。	庁舎跡地建築担当
241		客引きが多く安心して歩けない道もあるが、区として手を打つか。			豊島区繁華街警備隊と称する委託警備員を10名配置し、広報活動や客引きに対する指導警告を実施しております。	防災危機管理課
242	防災を考えた場合、各地域に災害補助センターが必要ではないだろうか。救援センターだけでは機能しないのでは。補助センターがあれば、そこで振り分けをし、本当に困っている人のみ救援センターに送る、その様な場が必要と思う。	豊島区地域防災計画では、区内を12の地区に分け、それぞれに地域本部を設置して、各地域の把握、統括を行います。 避難者収容の状況把握や調整についても、災害対策本部と地域本部が連携して対処していく体制をとってまいりますので、ご提案の「災害補助センター」の設置については、現在のところ考えておりません。 貴重なご意見として、参考にさせていただきます。	防災危機管理課			

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
243	その他	生涯学習をしている方々が利用できる施設の充実をお願いします。地域文化創造館で活躍しているグループの継続学習がしにくい状態。設備が悪いし、利用団体が多いため、希望の日時が取れない。	区では、生涯学習拠点として5か所の地域文化創造館を運営しています。駒込地域文化創造館については、現在、大規模改修工事のため休館しており、ご不便をおかけしておりますが、平成28年4月には備品類も一新し、リニューアルオープン予定です。 今後も既存施設を計画的に更新、維持していくよう努めてまいります。	学習・スポーツ課
244		勤福、区民センターと会議室がなくなるので、代替施設を民間の空ビルを借りてでも、区民の自主的な活動を応援する立場で確保してほしい。	会議室の代替えについては、民間建物も視野に検討をしていきます。出来る限り、区民の皆さまの自主的な活動に支障を来さないよう、検討を進めていきます。	生活産業課
245		豊島区民にメリットがあるようにしてほしい。豊島区のアニメのまちにしてほしい。2020年オリンピックで外国の方がお金をつかってくれる。豊島区民が豊島区で買い物をするメリットがあるようにしてほしい。春か冬にグリーン大通り、新庁舎前で神輿パレードをしてほしい。他の区での消費を減らしてほしい。	現在豊島区では、マンガ・アニメをキーワードのひとつにした、創出事業を進めています。また、多くの外国人来街者に区内を回遊していただけるよう、地域の企業等と連携し、ガイドブックを発行する等の取組みをおこなっています。 今回いただきましたご意見について、今後の施策推進の際の参考とさせていただきます。	文化観光課
246		保健所とリボンサービスはどこに行くのか。	池袋保健所は現在地に存続し、社会福祉協議会所管のリボンサービスも東池袋分庁舎(旧別館)にて存続します。	施設計画課
247		女性と高齢者と外国人に優しくするように、障害者と路上生活者に優しくしてほしい。	区は、高齢者、障害者、外国人などすべての人が生き生きと暮らす「福祉健康増進都市」を目指しています。これからも、ご意見を参考に適切に対応していきます。	企画課
248		本当に豊島区で子育てができるためには、公立の保育所や若い世代が住める住宅が必要。	区は保育、住宅施策を重要課題と位置付けて全力を挙げて取り組んでいます。ただし、効率性や柔軟性などの観点から、信頼できる民間との連携によって施策の充実を図ることが効果的であるため、今後も公民連携による子育て環境の整備に努めていきます。	企画課
249		西口の開発について、東口より遅れていると思うがどうか。くわしい話がきける機会をつくってほしい。立教大、芸劇を柱とした学園都市、アートカルチャーのまち、緑の環境をもっと推進した、東口とは異なるカラーの街づくりを進め、東とともに、往来できる面として開発してほしい。 現実には、高齢者が多く、外国人移住者がマナー、ルールに分からない困った状態が目立ち、東とは違う、暗い、汚い、危ない感じが前より進んでいる。街の清掃など、住民、学生、企業などが共に活動をして、ゴミを捨てにくい、女性が集えるきれいな、くつろぎ集い、楽しめる街にしたい。	西口駅前地区は市街地再開発準備組合が発足し、一体的なまちづくりの検討を進めています。また、池袋の東西を結ぶデッキ整備構想を策定し、整備に向けた調査を実施しています。西口の他のエリアでもまちづくりの検討が始まっています。 豊島区では、民間開発を誘導するために、来年度初めにまちづくりガイドラインを策定する予定です。策定に際し、パブリックコメントや報告会などを予定し、広く皆さまの意見を伺ってまいります。	都市計画課

No	区分	ご意見等の概要	区の考え方	担当課
250	その他	<p>豊島区には、東京音楽大学、武蔵野音大、日大芸術学部が間近にあり、その先生や学生を含め、将来様々な芸術・文化を目指す子どもたちを教育する教室を開いて、池袋のこの地から優秀な芸術家が育つような地区にしてもらいたい。豊島区の池袋でなく、東京の池袋、日本の池袋、世界の池袋として考えないと、新宿、渋谷には勝てない。</p>	<p>明日の文化を支える人材を育成するためには、質の高い文化に触れる機会を創出することが必要です。</p> <p>人材の育成は劇場の大きな役割の一つとされていますので、ご期待に応えられるよう、努力してまいります。</p>	文化デザイン課